

第348号



HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員
小松敏也 / 小原 望 / 山崎美佳 / 橋 匡廣
井垣 歩 / 矢野美由紀 / 新田篤史 / 鳥居良貴

臨床検査情報センター
URL <http://www.hamt.or.jp>

今月の内容

- 平成31年の新年を迎えて 1
- 「看護フェア」に参画しました・東播地区ナイトセミナーに参加して・日臨技「支部学術奨励賞」を受賞して 2~3
- 《行事予定表》 4~5
- 《会員グルメ情報》・お知らせ・《求人情報》 6~7



平成31年の新年を迎えて

(公・社)兵庫県臨床検査技師会
会 長 真 田 浩 一

新年明けましておめでとうございます。

健やかに年の初めを迎えられたことご慶賀いたします。

国民の5人に1人が75歳以上の後期高齢者となる2025年が目前に迫っています。戦後の胴上げ型(大勢が1人を持ち上げる)社会保障財政は、騎馬戦型(3~4人が1人を持ち上げる)となり、2050年には肩車型(1人が1人を持ち上げる)に移行し、社会保障給付費は2015年の約1.3倍148兆円まで膨れ上がると推計されています。

世界中のどこも経験したことのない状況を迎えるにあたり、日本は大きくパラダイムシフトを始めています。医療においてもしかりです。標準治療に基づく医療からゲノム診断による個別化医療へ、入院医療から在宅医療へ、AI、ICT、IoT等による自動化など、大きく姿を変えようとしています。既存の知識や技術のみでは到底対応しきれません。現状維持ではなく、積極的に自動化を取り入れ、捻出したマンパワーを機械では出来ないことに活用する知恵が必要です。検査室に検体が提出されてから結果を報告するまでに止まらず、臨床検査の品質を保証するために、検体を採取する段階から、患者さんに検査説明を行うまでを業務としてとらえ、また専門性を高め、検査結果に付加価値として様々な情報を加えて臨床へフィードバックすること、つまり、単なる技術屋ではなくコーディネーターとしての役割がこれからの臨床検査技師に求められている気がします。

先人たちが築いた今日の検査スタイルを維持・発展させることは基より、時代のニーズに応じた新たな検査スタイルへと変化させ、自分たちの居場所を自らの手で作り出していくことが肝要ではないでしょうか。

兵臨技は、これらの時代背景を踏まえ、未来の先を見据えながら皆さんと共に歩んでいきたいと思えます。

最後になりましたが、県をはじめ行政機関、関係団体、賛助会員の方々には旧年中、お世話になり大変感謝いたしています。本年も「臨床検査を通して県民に良質な医療を提供する」をモットーに活動いたしますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。また会員の皆様には、今年もご理解とご協力をお願い申し上げます。

「看護フェア」に参画しました (11月17日)

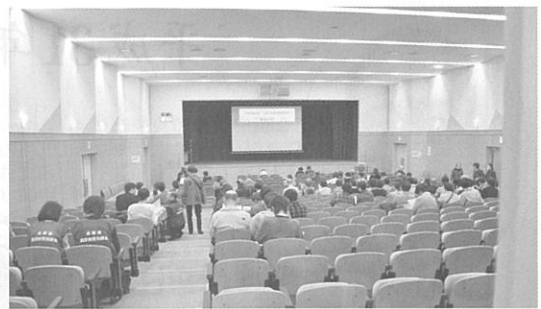
平成30年11月17日午前10時より兵庫県看護協会にて看護フェアが行われ、兵臨技も参画しました。

今回のテーマは「地域の中で自分らしくいきる」でした。神戸中部支部災害対策委員会による減災教育や「人生フルーツ」という映画上映がありました。この映画は平成29年度文化庁映画賞および第32回高崎映画祭 Horizont 賞受賞作品です。名古屋近郊の高蔵寺ニュータウンの一隅で、雑木林に囲まれ自給自足に近い生活を営む建築家の津端修一さんと妻の英子さんの日常を追ったドキュメンタリーでナレーションを女優の樹木希林さんが務めます。夫婦の生活、生涯を通じて人生の豊かさとは何かを考えさせられる内容となっています。

兵臨技は動脈硬化のパネル展示、頸動脈超音波測定を行いました。恒例の行事になっていますので、朝から多くの方が体験されました。計221名の参加者に頸動脈超音波測定を体験して頂き、その内155名が初めての体験で、動脈硬化に関心をもっていたと良い機会になったことと思います。

看護フェアには計9団体と多くの医療職団体が参画しており、測定および相談が行われました。これからも今まで以上にコメディカルとして他職種と連携して医療に貢献していかなければと感じました。

(文責広報)



東播地区ナイトセミナーに参加して (11月16日)

片山 寿貴会員 (高砂市民病院)

今年度の医療法等の一部改訂について、私は情報としては把握していたものの、内容に関してはよく理解できておりませんでした。今回、それらをよく知るためにこのナイトセミナーに参加させていただきました。

もともと私は、この法改正は新しくやるべき業務が大幅に増えるのかという印象を持って



ました。しかし本研修に参加した中で、当検査科でも精度管理の一環で今まで行っていたことが法律に明記された、という印象に変わりました。

私は、精度管理について大学時代に学習しましたし、就職後は検体検査に主従していることもあり、常日頃より関わっている業務の一つでもあります。その中で、精度管理は字のごとく検査の精度を管理するための欠かせない業務でありながら、なぜそれに関する公的な規則がないのか疑問でした。そのため本研修に参加して、これからマニュアルの整備等で大変かもしれない気持ちはほとんどなく、そのもやもやとした部分が少しすっきりした気持ちが個人的に強かったです。

AIなど最新技術の台頭によって検査技師の存続すらも怪しくなっているなか、今回のような正しい検査結果を出すためのいろんな取り組みをアピールするための力になってくれるものが、今後さらに現れることを望むばかりです。

西澤 真菜会員 (加古川中央市民病院)



医療法等の一部を改正する法律の改正省令が公布され、12月1日より施行となる事から、東播地区勉強会にても講演頂いた。加古川中央市民病院で初のナイトセミナーとなることから、参加者が興味を持ち、参加したい勉強会にするために内容を医療法・臨検法改正についてと決めた。

今回の法改定については検査室以外の検査装置にも作業書や日誌等が必要となる事も大きな改正と感じており、その管理・記録の問題が挙がる事が想像される。

今のところはまだ「仕事が増える」イメージであるが、検査室として診療部へアピールできる機会であり、精度管理業務を得意とする我々が主導で取り込むことが、検査技師の業務拡大となり結果的に検査室の価値を上げることができると考えている。「病棟検査技師」への第一歩につなげたい。

日臨技「支部学術奨励賞」を受賞して



(写真中央)

森藤 哲史会員 (神戸大学医学部附属病院 病理部(現 洛和会音羽病院 臨床検査部))

このたび、第57回日臨技近畿支部医学検査学会での演題「切片伸展時間がアルシアン青染色の染色性に与える影響についての検討」におきまして、「支部学術奨励賞」を頂きました。このような荣誉ある賞を賜り、身に余る光栄を感じるとともに、大変恐縮しております。本演題を発表するにあたり、多くの方々のご支援を頂きました。神戸大学医学部附属病院 病理診断科・病理部の伊藤智雄教授、塚本龍子副技師長をはじめ、

ご指導・ご協力頂きました皆様に心から感謝申し上げます。

近年、臨床検査における精度管理の重要性に対する認識がさらに高まっております。病理・細胞診領域でも、臨床検査技師の果たす役割・責任の大きさを日々感じております。患者様により良質な医療を提供するために、これからもさらに精進を重ねて参る所存です。皆様には何卒今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



会員グルメ情報

数珠つなぎ

[23]



外観

中村 大輔会員（神戸市立医療センター西市民病院）

今回は“手打ちうどん・そば 五月庵”をご紹介します。兵庫駅のすぐ近くにあるお店で、職場からはやや離れているのですが、上司の方に連れてきていただいて以来、お昼ご飯を食べに足しげく通っているお店です。お昼時には周辺の会社からだけでなく、

ご近所の方々も来られて満席になることも多い人気のお店です。

お店の外には「味自慢 うどん・そば」、「味自慢 そば屋のカレー」ののぼり旗があるので見つけやすいと思います。店内は活気があり明るく、和やかな雰囲気です。最近、Wi-Fiのサービスが始まったので、お昼を食べながらスマホで動画を見たりする人にはピッタリかもしれません。

メニューは出汁のきいたうどん・そば、丼物などの単品ものもいいのですが、私のお勧めはミニ丼とミニうどん・そばのセットメニューです。丼と麺類に漬物、五目煮がセットになっています。麺類を食べると、ご飯ものも欲しいと思う人にはうってつけのメニューです。さらに、麺類は増量が無料でできるため、お昼に存分に英気を養えます。また、日替わり定食もあり、こちらは白飯、麺類に日替わりのおかず一品がセットになっています。

丼物ではエビカレー丼がおすすめです。生卵とエビフライ2本がトッピングされていてこちらもお腹が満たされること間違いなしです。

夜になると、居酒屋として営業していて、お昼とはまた違った雰囲気を味わえるそうです。お近くに來られた際には、ぜひ一度足を運んでみてください。



店内



ミニカツ丼ミニそば



エビカレー丼



セットメニュー

店 名：手打ちうどん・そば お食事処 五月庵

営業時間：11：00～14：30 17：00～20：30

定休日：日曜

住 所：〒652-0898 神戸市兵庫区駅前通1-3-14

電 話：078-578-5251

お知らせ

1 平成30年度 高校生向けHIV・STI予防講演会について

兵庫県臨床検査技師会は社会に果たす役割として、公益性の高い事業のひとつ、公衆衛生の向上及び衛生思想の普及啓発を目的とする事業を推進・展開しています。

今年度も「高校生向けHIV・STI予防啓発キャンペーン」として、HIV・STI予防の重要性を普及させることを目的に女子高生を対象とした講演を行います。

日 時：平成31年1月21日(月) 13:20～15:00

会 場：神戸常盤女子高等学校

講 師：原田 佳世子 先生(兵庫医科大学 産科婦人科学教室)

2 第24回兵庫県医学検査学会・第28回東播地区研修会開催について

日 時：平成31年2月16日(土) 13:00～

場 所：加古川総合保健センター

〒675-0065 加古川市加古川町篠原町103-3 電話：079-429-2200

プログラム：○ 一般演題 10演題 程度 発表時間：10分(含、討議2分)

○ 特別講演 「病院検査室でまだ出来ること、これから取り組むべきこと」
和仁 洋治 先生(姫路赤十字病院 検査技術部部长)

○ 学術奨励賞 受賞講演

○ 医療法等の一部改正(精度管理の創設)に伴う日臨技の対処方針についてのブース(予定)

精度管理責任者の養成コース(eラーニング)の紹介
日臨技が作成する標準作業書・日誌の雛形説明

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●県立加古川医療センター

交 通：JR「加古川」下車、神姫バス16分
「加古川医療センター」下車

採用条件：臨時職員(産休代替)2月採用

業務内容：検体検査

問合せ先：079-497-7000 (総務課)

●公立浜坂病院

交 通：JR山陰本線「浜坂」下車、バスで
10分程度

採用条件：正職員(当直なし、オンコールあり)

業務内容：検体検査(採血業務含む)、生理検査(心電図、肺機能、ABI)

問合せ先：0796-82-1611 (山本)

●公立学校共済組合 近畿中央病院

交 通：阪急電鉄「塚口」下車、北口より
バスにて約10分

採用条件：常勤職員(HP参照)

業務内容：臨床検査業務全般

問合せ先：072-781-3712(内線613)

庶務係(採用試験担当)